

(4) 物質(群)別の調査結果

N,N'-ジメチルドデシルアミン=N=オキシド 【平成16年度調査媒体：水質】

水質は、検出下限値 0.003 µg/L において調査が実施され、41地点中4地点、123検体中9検体から検出され、最大検出濃度は 0.016 µg/L であった。

ヘキサン 【平成16年度調査媒体：水質、大気】

水質は、検出下限値 0.008 µg/L において20地点で調査が実施され、全ての地点で不検出であった。

大気は、検出下限値 0.09 µg/m³ において調査が実施され、18地点中18地点、53検体中52検体から検出され、最大検出濃度は 44 µg/m³ であった。

ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 【平成16年度調査媒体：大気、食事】

大気は、今回が初めての調査である。検出下限値 0.09 pg/m³ において調査が実施され、20地点中20地点、60検体中57検体から検出され、最大検出濃度は 44 pg/m³ であった。

食事は、今回が初めての調査である。検出下限値 0.0033 ng/g 生重量において調査が実施され、10地域中10地域、50世帯中46世帯で検出され、最大検出濃度は 0.12 ng/g 生重量であった。

ペルフルオロオクタン酸 (PFOA) 【平成16年度調査媒体：大気、食事】

大気は、今回が初めての調査である。検出下限値 0.14 pg/m³ において調査が実施され、20地点中20地点、60検体中60検体から検出され、最大検出濃度は 5,300 pg/m³ であった。

食事は、今回が初めての調査である。検出下限値 0.010 ng/g 生重量において調査が実施され、10地域中6地域、50世帯中10世帯で検出され、最大検出濃度は 0.024 ng/g 生重量であった。

オクタブロモジフェニルエーテル 【平成16年度調査媒体：室内空気】

室内空気は、今回が初めての調査である。検出下限値 0.02 ~ 0.03 ng/m³ において4地域、68家屋で調査が実施され、68家屋全てで不検出であった。

なお、各調査地点における室内空気と屋外空気との関係を比較考慮する観点から、室内空気と採取地点となった建屋から1m離れた屋外空気の調査も行った。その結果は、室内空気の結果と同様に、全ての検体で不検出であった。